

議案第 5 1 号

大口町精神障害者医療費支給条例の一部改正について

大口町精神障害者医療費支給条例の一部を改正する条例を別紙のように定めるものとする。

令和 2 年 6 月 3 日提出

大 口 町 長 鈴 木 雅 博

(提案理由)

この案を提出するのは、愛知県の福祉医療費支給事業事務取扱要領が改正されたことに伴い、この条例の一部を改正するため必要があるからである。

大口町精神障害者医療費支給条例の一部を改正する条例

大口町精神障害者医療費支給条例（平成１９年大口町条例第３２号）の一部を次のように改正する。

第６条第２項中「健康保険法（大正１１年法律第７０号）の規定による療養に要する費用の額の算定方式」を「診療報酬の算定方法」に改め、「当該」を削る。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

大口町精神障害者医療費支給条例の一部改正新旧対照表

新	旧
<p>(支給の範囲)</p> <p>第 6 条 略</p> <p>2 前項の医療に要する費用の額は、<u>診療報酬の算定方法</u>の例により算定した額（法令の規定に基づき、これと異なる算定方法によることとされている場合においては、その算定方法によって算定された額）とする。ただし、現に要した費用の額を超えることができない。</p>	<p>(支給の範囲)</p> <p>第 6 条 略</p> <p>2 前項の医療に要する費用の額は、<u>健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）の規定による療養に要する費用の額の算定方式</u>の例により算定した額（<u>当該法令</u>の規定に基づき、これと異なる算定方法によることとされている場合においては、その算定方法によって算定された額）とする。ただし、現に要した費用の額を超えることができない。</p>